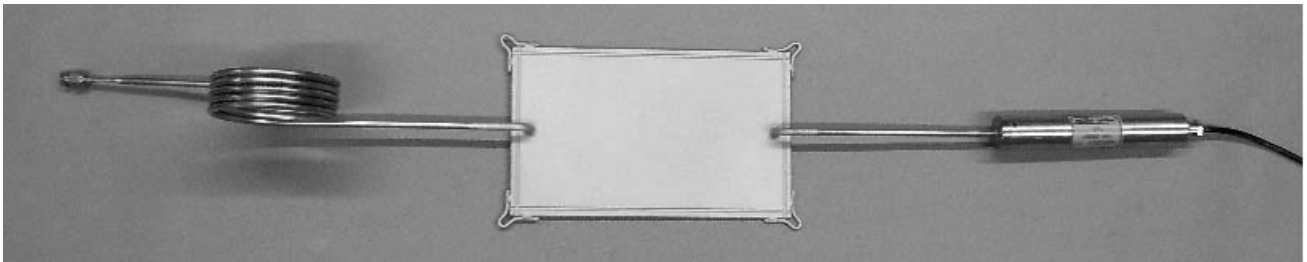


コンクリート応力計 TPC

2枚のステンレス板を合わせて溶接し、中に脱気したオイルを封入した受圧板に、振動弦形圧力計をステンレスチューブで接続した応力計です。



コンクリートの硬化過程の温度上昇と共に応力計の受圧板が膨張し、硬化後の温度降下時に生ずるコンクリートと受圧板のすき間を埋めるための「再加圧チューブ」がついています。

【仕様】

測定範囲 (F.S.)	3000 5000 10000 20000kPa	
測定精度	±0.5%F.S. (ご指定により±0.1%のものも納入可)	
分解能	0.01%F.S.	
サーミスター	3kΩ	
許容過負荷	200%F.S.	
寸法	受圧板	100×200×6.3mm
	再加圧チューブ	標準長さは1.2m